

4 救急車の利用の仕方

救急車の呼び方

119番通報をすると、指令員が救急車の出動に必要なことを、順番にお聞きします。

▶ **119番通報の仕方** ▶ あわてず、ゆっくりと教えてください

まずはじめに …

- 近くに一般電話・公衆電話がある場合は、それらを優先して利用してください
- 運転中の場合は、安全な場所に停車してから通報してください

1 救急であることを伝える

- 119番通報をしたら、まず「救急です」と伝えてください



2 救急車に来てほしい住所を伝える

- 住所は、必ず市町村名から伝えてください
- 住所が分からない時は、近くの大きな建物、交差点など目印になるものを伝えてください



3 具合の悪い方の症状を伝える

- 最初に、誰が、どのようにして、どうなったと簡潔に伝えてください
- また、分かる範囲で意識、呼吸の有無などを伝えてください



携帯電話からも119番通報できます

- 傷病者がいる場所の市町村名を伝えてください(電波状況などによって、他の市町村の消防本部へつながってしまうことがあります)
- あなたの携帯電話番号とお名前を伝えてください
- 通報後しばらくの間は電源を切らないでください(再確認のためにかけ直すことがあります)

耳の不自由な方などは、FAX通報できます

- FAXも局番なしの119番です

聴覚や発話に障がいのある方のための緊急通報システム「NET119」

聴覚や発語の障がいなどにより音声での緊急通報(119番通報)が困難な方のためのサービスです。スマートフォンや携帯電話などを用いて、いつでも全国どこからでも当該地域を管轄する消防へ緊急通報ができます。事前の利用者登録が必要です。申請書を消防本部へ提出してください。

柏崎市のホームページより
登録可能です。

NET119の概要は総務省消防庁より
確認いただけます。



通報現場を「見える化」映像通報サービス「Live119」

119番通報者のスマートフォンにショートメッセージで映像伝送用URLを送信し、通報者と消防署との間で映像の送受信を可能にするシステムです。現場映像をリアルタイムで伝送できるほか、消防署から通報者へ心臓マッサージなどの応急手当の映像を送信することもできます。



▶ 救急車が来るまでに

- 応急手当てが必要な場合は、消防署員が電話で指示をしますので、落ち着いて、できる範囲で行ってください
- 容体が急変したら、再度119番通報してください
- マイナ保険証や健康保険証、診察券を用意してください

救急車が到着するまでにはどうしても時間がかかります。いざという時のために、応急手当を身につけておきましょう。

AED **P24参照** を
誰かに持ってきて
もらってください



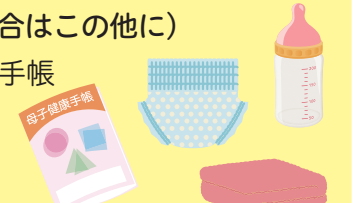
救急車を呼んだら、用意しておく便利な物

- ☒ マイナ保険証や健康保険証、診察券
- ☒ お金
- ☒ 具合が悪い方の靴
- ☒ 普段飲んでいる薬(またはお薬手帳)

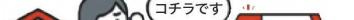


(乳幼児の場合はこの他に)

- ☒ 母子健康
- ☒ オムツ
- ☒ ミルク
- ☒ タオル



▶ 救急車が到着したら

- 応急手当てをしている人以外に人手がある場合、救急車の音が聞こえたら案内人を出してください
- 救急隊にこんなことを伝えてください
- 事故や具合の悪くなった状況
 - 救急隊が到着するまでの変化
 - 行った応急手当ての内容
 - 具合の悪い方の情報(持病、かかりつけ医、普段飲んでいる薬など)
- ※持病、かかりつけ医などは、メモにまとめておくと便利です。
- 



出典：総務省消防庁「救急車を上手につかいましょう」

ためらわずに救急車を呼んでほしい症状:おとな(15歳以上)

こんな**症状**がみられたら、ためらわずに**119番に連絡**してください。**重大な病気やケガ**の可能性があります。

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい急にふらつく

顔

- 顔半分が動きにくい、または、しびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくく、うまく話せない
- 見える範囲が狭くなる
- 突然、周りが二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2〜3分続く
- 痛む場所が移動する

手・足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

おなか

- 突然の激しい腹痛
- 激しい腹痛が持続する
- 血を吐く
- 便に血が混ざるまたは、真っ黒い便が出る

意識の障害

- 意識がない(返事がない)またはおかしい(もうろうとしている)
- ぐったりしている

吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

飲み込み

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

けが・やけど

- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高いところから落ちた

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

ためらわずに救急車を呼んでほしい症状:小児(15歳未満)

こんな**症状**がみられたら、ためらわずに**119番に連絡**してください。**重大な病気やケガ**の可能性があります。

頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

顔

- くちびるの色が紫色
- 顔色が明らかに悪い

胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しそう
- 呼吸が弱い

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがる
- 嘔吐が止まらない
- 便に血がまじった

手・足

- 手足が硬直している

意識の障害

- 意識がない(返事がない)またはおかしい(もうろうとしている)

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

飲み込み

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

じんましん

- 虫に刺されて全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった

やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

生まれて3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高いところから落ちた

◎その他、お母さんやお父さんから見て、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

救急車の適正利用にご協力を!

市内の救急出場件数は増加の一途をたっていますが、約半数は軽症者です。
ご自身で歩くことができるような比較的症状が軽い場合は、救急車を呼ぶ前に医療機関に相談しましょう。
多くの命を救うために、救急車の適正利用にご理解とご協力をお願いします。

救急車が本当に必要かどうか、よく考えてください

こうした適切ではないケースで
救急車が呼ばれました

- ・風邪 ・日焼けしてヒリヒリする ・突き指
- ・今日入院予定日だから
- ・病院でもらった薬がなくなった
- ・長く待つのが面倒だから
- ・虫に刺された、噛まれた など



大人(概ね15歳以上の方) 救急医療電話相談

県内のプッシュ回線・携帯電話からは

#7119

ダイヤル回線・IP電話・PHSからは
☎ 025-284-7119

相談時間 毎日(18時～翌朝8時)

相談内容 発熱、頭痛、腹痛、吐き気など
急な病気やけが等に関する相談

15歳未満のお子さん 小児救急医療電話相談

県内のプッシュ回線・携帯電話からは

#8000

ダイヤル回線・IP電話・PHSからは
☎ 025-288-2525

相談時間 毎日(18時～翌朝8時)

相談内容 お子さんの急な発熱、
けが等に関する相談

経験豊富な看護師などが医療機関の受診の必要性や、対処方法等について助言します。

※この電話相談は、診療行為、医療行為ではなく、電話での助言により相談者の判断の参考としていただくものです。

生後1ヵ月～6歳までのお子さん

ONLINEこどもの救急

日本小児科学会が病気・ケガの対処法と
医療機関を受診するか判断の目安を提供しています。
電話相談とあわせてご活用ください。



アプリもご活用ください

病気やけがをしたとき、スマートフォンやパソコンを用いて緊急度の判定支援をしてくれます。
選択した症状について、「今すぐ救急車を呼びましょう」や「現時点では医療機関に行く必要はないでしょう」といった緊急度の判定を行います。

※アプリの利用規約をご確認いただき、同意した上でご利用ください。

全国版救急受診アプリ「Q助」

ご利用方法

該当する症状を画面上で選択していくと、緊急度に応じた必要な対応が表示されます。



今すぐ救急車を
呼びましょう



できるだけ早目に
医療機関を受診
しましょう



緊急ではありませんが
医療機関を受診
しましょう



出典:総務省消防庁
「救急車の適正利用」

※相談の結果内容はあくまでアドバイスです。受診前には、必ず医療機関へご確認ください。
※相談結果は、検査や医師の診断によるものではありません。「医療機関を受診するか」、「救急車を呼ぶか」の目安にしてください。

A I 救急相談アプリ

ご利用方法

急な病気やけがの際に、家庭での対処方法や医療機関への受診の必要性について、チャット形式で気軽に相談が可能な救急相談アプリです。チャット形式で相談した内容をもとに、可能性のある症状を表示します。



利用
無料



ご利用はLINEで
友だち追加するだけ



- 救急医療の受診に係る不安の解消に
- いつでもどこでも相談できる
- ダウンロード不要 LINEで簡単に使用可能
- チャットだから気軽に相談できる



・総務省消防庁の緊急度判定プロトコルVer.2をもとに結果を判定しています。
・監修:新潟大学 大学院医歯学総合研究科 救命救急医学分野

AED(自動体外式除細動器)

AEDは突然の心停止から命を救うため、一般市民が使うことのできる医療機器です。音声に従って、簡単に操作ができます。

電気ショックが必要かどうか、AEDが判断してくれます。必要と判断された場合、実行ボタンを押して電気ショックを実行します。

救急車が到着するまでの間に、命を救えるのはその場にいる人だけです。

大切な命を救うために、AEDの使い方を身につけておきましょう。

※講習会については消防署救急係(☎0257-24-1500)へ

柏崎市AED設置公共施設一覧はこちらからご覧いただけます。



AED設置マークの例



AEDを設置している目印です。

他にもいろいろなデザインがあるので、普段から探してみましょう。

倒れている人を発見したら!!

① 反応の確認

- 肩をたたきながら、声をかけて意識があるかを確認する

② 応援を呼ぶ

- 大きな声で助けを呼ぶ
- 119番通報をしてもらう
- AEDを持ってきてもらう

③ 呼吸を見る

- 胸と腹部の動きを10秒以内で確認

④ 心肺蘇生法

- 胸骨圧迫(心臓マッサージ)

- AEDが到着次第、つなぎます
- 意識がもどらなければ、④⑤をくり返す

⑤ 電気ショックのための操作を行う

- 電気ショックが必要かどうか、AEDが2分毎に判断します
- 音声に従って操作してください

意識が戻っても、AEDの電源を入れた状態でつないだままにしてください

救急医療情報キットを配布します

1.「救急医療情報キット」とは?

かかりつけ医療機関、現在かかっている病気などの医療情報を書き込んだ「救急医療情報シート」などを専用の容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管するものです。自宅で具合が悪くなり、病状の説明をすることができない場合、救急隊員が医療情報を確認することができ、高齢者の安全・安心を確保し、適切で迅速な救急活動に役立てるものです。



対象者	65歳以上の一人暮らし(日中独居も含む)の方 65歳以上のみで構成される世帯の方(日中高齢者のみの方も含む) ※刈羽村は75歳以上
費用	無料(希望される場合は、配布申請書を提出してください)
申請場所	以下の窓口で申請できます。 ● 柏崎市介護高齢課高齢対策係、高柳町事務所、西山町事務所、刈羽村福祉保健課 ● お近くの地域包括支援センター ※申請書は柏崎市および刈羽村のホームページにも掲載しています。 ※複数の世帯員が希望される場合は一人ずつ申請が必要です。
使用方法	① 申請書を提出し、救急医療情報キットを受け取る。 ② 付属の「救急医療情報シート」に、必要事項を記入します。 名前、住所、かかりつけ医療機関、現在かかっている病気など ③ 専用の容器に②で記入した「救急医療情報シート」と併せて「お薬と一緒にもらう説明書」などを入れてください。 ④ 容器を冷蔵庫に入れてください。 ⑤ 付属のマグネットを「冷蔵庫のドア」に貼ってください。 これが、キットを備えている目印になります。



◀ 冷蔵庫ドア用マグネット



2.ご利用にあたっての注意事項

- ① 本人及び同居人等の同意を得ることなく、冷蔵庫を開けてキットを取り出す場合があります。
- ② 冷蔵庫にキットを保管していなかったときは、活用されない場合があります。
- ③ 搬送に急を要するときは、キットを活用しない場合があります。
- ④ かかりつけ医療機関があっても、他の病院に救急搬送される場合があります。
- ⑤ 救急医療情報シートに医療関係者への伝言を記載していても、その内容どおりに実行されない場合があります。
- ⑥ キットは、適正に管理するとともに、譲渡したり、貸し付けたりしないでください。

救急医療情報シートの記載内容に変更があった場合は、その都度修正するように心がけてください

※その他、不明な点がありましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

問 柏崎市介護高齢課高齢対策係 ☎0257-21-2228(直通)
刈羽村福祉保健課 ☎0257-45-3916